

みやぎ

おおひら 議会だより

- ☆18歳以下に給付金
- ☆犯罪被害者よりそい条例制定
- ☆一般質問

デジタル化進む授業
(大衡小学校)

一般会計予算 2億4,000万円 増額

一括10万円を提言 額現金支給に決定



赤ちゃんにも給付金が支給

令和3年第4回定例会は、12月1日から3日までの3日間にわたり開かれた。村長提出案件は、犯罪被害者やその親族を支援する「犯罪被害者等よりそい条例」他21件の議案が提出されましたが、村民体育施設の指定管理者の指定など4

議案が「内容を精査する」との理由で取り下げられた。修正した補正予算及び追加議案が2件提出され、提出議案は全て原案通り可決しました。7人の議員が一般質問しました。7Pから14Pに掲載しています。

主 な 質 疑

子育て世帯支援給付金

問 給付金の支給に向けてのスケジュールは。

答 児童手当の受給世帯は申請不要で、年内中に振り込み予定。新生児や高校生、公務員世帯は申請が必要になる。

問 支給対象者の人数と年齢区分は。

答 対象者は平成15年4月2日生まれから令和4年3月31日生まれまでの18歳以下の子どもが対象。

児童手当受給者827人、高校生180人、公務員世帯83人、新生児30人の合計1120人を見込んでいます。

問 5万円クーポン券ではなく、一括10万円を現金給付にできないか。

答 国の制度では現金とクーポンそれぞれ5万円という議

論がされている。全額現金も可能になれば、現金支給を考えた。

新型コロナウイルス接種

問 現状でのワクチン接種状況は。

答 1回目90・1%、2回目89%である。3回目接種者は12月1日から4名である。

コロナ感染症対策基金

問 基金積立金1869万円の内容と、今後の基金からの充当事業の予定は。

答 ふるさと祭りや新年のつどい等、下半期分の事業中止分を今回積み立てる。基金の充当事業は未定だが、コロナ対策関連の事態に対処したい。



対象者1120人

18歳以下に給付金 議会 専決処分により全

補正の主なもの

◎歳入の補正

村税（固定資産税、村民税）・・・1億2,330万円
 地方交付税・・・・・・・・・・1億1,430万円
 防衛施設周辺整備調整交付金・・・8,364万円
 子育て世帯臨時特別給付補助金・・・5,700万円
 基金繰入金・・・・・・・・・・△1億4,400万円

◎歳出の補正

学校給食センター整備基金積立・・・9,370万円
 財政調整基金積立・・・・・・・・・・8,900万円
 コロナ対策基金積立・・・・・・・・・・1,869万円
 コロナワクチン接種事業・・・・・・・・709万円
 子育て世帯臨時特別給付事業・・・5,700万円
 五反田運動広場整備・・・・・・・・△1,000万円

◎各種会計補正額

会計別		補正額	予算額
一般会計		2億4,091万円	46億7,419万円
特別会計	国民健康保険	510万円	4億9,200万円
	下水道	154万円	2億3,160万円
	介護保険	213万円	6億6,007万円
	戸別合併処理浄化槽	184万円	4,660万円
	後期高齢	61万円	5,741万円
水道事業	収益的収入	22万円	2億4,306万円
	収益的支出	22万円	2億4,306万円
	資本的収入	267万円	267万円
	資本的支出	367万円	3,655万円



農業女子の活躍に期待

防衛調整交付金

増額補正後の交付金の総額と、充当する事業の詳細は。

答 医療費助成事業に1千万円、学校給食センター整備基金積立にて1億4,337万円、西沢用排水路整備に2千万円、五反田運動広場整備に4千万円、合計2億1,337万円である。

学校給食センター整備

給食センター整備基金の積立目標、事業費総額と、建築場所はどこか。

答 基金は防衛交付金を財源に6億円を目標に積み立てており、事業費総額は約8億円を見込んでいる。
 建築場所は大衡中学校の北側敷地内に予定している。

農業次世代人材投資事業

事業の内容と対象者は。

答 1～3年目が150万円、4・5年目が120万円であり、就農される方への支援である。衡上地区の花き栽培農家が対象になる。

主 な 質 疑

条例 制定

選挙公費負担条例

選挙運動費用の一部を公費負担するもの

◎条例の概要

	対 象	限 度
公費負担の拡大	選挙運動用自動車の使用	・ 1日1台 ・ 確認を受けた燃料代 ・ 運転手雇用1日1人
	選挙運動用ビラの作成	・ 単価7円51銭 ・ 議員1,600枚 ・ 村長5,000枚
	選挙運動用ポスターの作成	・ 50枚(原則ポスター掲示場数)
	選挙の供託金制度を導入	・ 議員15万円 ・ 村長50万円

主な質疑

問 町村の選挙制度の大きな改正となるが、次期選挙に向けて住民への周知は。

答 次期の村長選挙、議会議員選挙に向けて、選挙管理委員会ですら事前に選挙の手引きによるお知らせや、立候補予定者への説明会を考えていきます。

犯罪被害者よりそい条例

犯罪被害者を支援し安心して暮らす地域社会の実現を目指すもの

◎条例の概要

支援対象	犯罪による被害者及びその家族、遺族(村内居住者)	
支援金額	遺族支援金	30万円
	傷害支援金	10万円
	死体検案費用支援金	上限10万円
給付制限	被害者と加害者が親族の場合は対象外	



万葉館でのPR活動

主な質疑

問 対象となる被害者の認定や、警察との連携はどのようになるのか。

答 本人または家族からの被害届や警察への問い合わせ等により対象者を確認する。個人情報取り扱いには注意していく。

問 支援金の給付制限や、当事者が親族間の事案の場合はどう取り扱うのか。

答 給付に関する内容や親族間の事案など、詳細は別途規則で定める。

指定 管理

◎指定管理施設

指定期間 令和4年度～8年度

施設名	契約限度額	指定管理者
クリエイトパーク	2億3,904万円	㈱万葉 まちづくり センター
排水処理施設	1億3,266万円	
児童館	1億1,214万円	

排水処理場

問 施設修繕の費用負担は従来と同じか。

答 従来どおり10万円以下の修繕費は指定管理者の負担、10万円を超えるものは村の負担となる。

児童館

問 4者から応募があったが、ヒアリングの結果は。

答 それぞれ特色ある事業提案が出された。選定委員会で審査の結果、㈱万葉まちづくりセンターを候補者と決定した。

条例改正

消防団条例

主な質疑

問 村内の在勤者の入団ができるようになり、また休団等も新たに規定されるが詳細は。 **答** 現在は村内居住者しか入団できないが、大衡村に在勤している村外居住者も入団できるようにし、団員の確保を図っていく。

転出で退団する場合もあつたので、今後は一時休団の措置もできるようにする。

問 出動手当が費用弁償から報酬に改め、日額も増額されるが、団員への支払いはどうなるのか。 **答** 報酬は今まで分団に支給していたが、今後は直接団員個人へ支給する。

報酬は、所得税の課税対象になる。

◎火災等出動手当の引き上げ
 <1回あたり>
 4時間以内 4,000円
 4時間超え 8,000円

都市公園条例

主な質疑

問 パークゴルフ場の利用料金値上げによる料金収入の見込みは。 **答** 年間600万円の増額を見込んでいる。

問 指定管理者の万葉まちづくりセンターでは、100円だけの値上げを予定している理由は。 **答** 5万5千円の年間パスポートの取り扱いほどのようになるのか。

問 パークゴルフ場の利用者数も減少傾向にある。利用者の負担を抑える面からも、当面は600円から700円にする予定。 **答** パークゴルフ場の利用者数も減少傾向にある。利用者の負担を抑える面からも、当面は600円から700円にする予定。

答 指定管理者の自主事業である年間パスポートも値上げが想定されるが、今後協議していきたい。

◎パークゴルフ場利用料金の引き上げ

利用区分	一般		中学生以下	
	現行	改正後	現行	改正後
ゴルフコース	600円	800円	300円	400円
ファミリーコース	200円	300円	無料	100円
貸用具	300円	400円	200円	300円



当分の間は700円でプレー

議案の取り下げ請求

村施設の指定管理者を指定する関連4議案の取り下げ請求がされた。一般会計予算の補正は、修正後再提出。

取り下げ請求された議案	
議案第57号	村民体育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正
議案第65号	大衡村ふるさと美術館の指定管理者の指定
議案第66号	村民体育施設の指定管理者の指定
議案第69号	令和3年度大衡村一般会計予算の補正

令和3年12月定例会提出議案 24件

- 議案第54号 大衡村議会議員及び大衡村長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定
- 議案第55号 大衡村犯罪被害者等よりそい条例の制定
- 議案第56号 大衡村国民健康保険条例の一部改正
- 議案第57号 村民体育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正 (取り下げ)
- 議案第58号 大衡村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正
- 議案第59号 大衡村家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正
- 議案第60号 大衡村都市公園条例の一部改正
- 議案第61号 大衡村非常勤消防団員の定員、任用、給与、服務等に関する条例の一部改正
- 議案第62号 万葉クリエートパーク他1公園の指定管理者の指定
- 議案第63号 大衡村排水処理施設の指定管理者の指定
- 議案第64号 大衡児童館の指定管理者の指定
- 議案第65号 大衡村ふるさと美術館の指定管理者の指定 (取り下げ)

- 議案第66号 村民体育施設の指定管理者の指定 (取り下げ)
- 議案第67号 黒川地域行政事務組合理約の変更
- 議案第68号 黒川地域行政事務組合の財産処分
- 議案第69号 令和3年度大衡村一般会計予算の補正 (取り下げ)
- 議案第70号 令和3年度大衡村国民健康保険事業勘定特別会計予算の補正
- 議案第71号 令和3年度大衡村下水道事業会計予算の補正
- 議案第72号 令和3年度大衡村介護保険事業勘定特別会計予算の補正
- 議案第73号 令和3年度大衡村戸別合併処理浄化槽特別会計予算の補正
- 議案第74号 令和3年度大衡村後期高齢者医療特別会計予算の補正
- 議案第75号 令和3年度大衡村水道事業会計予算の補正
- 議案第76号 令和3年度大衡村一般会計予算の補正
- 議案第77号 令和3年度大衡村一般会計予算の補正

◇採決状況◇

○賛成 ×反対 議長（細川運一）は採決に加わらない。

議案	小川克也	佐野英俊	石川敏	小川ひろみ	赤間しづ江	佐々木春樹	文屋裕男	高橋浩之	遠藤昌一	佐々木金彌	佐藤貢	細川運一	議決結果 (賛成:反対)
議案第54号～56号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(11:0)
議案第58号～59号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(11:0)
議案第60号	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	—	可決(10:1)
議案第61号～64号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(11:0)
議案第67号～68号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(11:0)
議案第70号～77号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(11:0)



7名の議員が登壇

質問者一覧表

佐野 英俊

- ・捕獲イノシシ処理施設の広域整備を
- ・防災調整池流末河川(奥田川・荒屋敷川・榎田川)の管理は適正か

佐々木 春樹

- ・女性消防団員組織設置に関して村としての考えは
- ・ぼい捨て禁止条例設置を

石川 敏

- ・公共施設の指定管理委託の方針を問う

小川 ひろみ

- ・大衡城について今後の考えは
- ・デジタル技術で地域活性化を

小川 克也

- ・急務である奥田地区内県道整備の状況は
- ・スポーツ少年団指導者の育成促進を

赤間 しづ江

- ・公共施設の指定管理者選定手続きを問う

高橋 浩之

- ・大衡村の今後の農業振興策は

一般質問とは

定例会ごとに、村長や教育長などの執行機関に対し、事務の執行状況や将来の方針などについて、所信や疑問を質すこと、あるいは報告や説明を求めることを言います。

次の定例会は

3月1日(火)

からの予定です

お問合せ先:大衡村議会事務局

☎345-6030

✉ gikai@village.ohira.miyagi.jp

※会議録は大衡村議会ホームページで閲覧できます。

捕獲イノシシの処理施設を広域で 広域処理を積極的に提起する



佐野 英俊 議員

問 増加するイノシシ 生息域が北へ広がりが続いているイノシシの捕獲と被害の実態は。

村長 平成26年度の1頭捕獲以来、平成30年度まで20頭台で推移したが、令和元年度に86頭と急増し、昨年度は82頭の捕獲であった。NOSA-Aの調査では、

農作物の被害が令和元年度で254万円、昨年度が171万円で、農地や畦畔の損壊も発生している。

問 捕獲イノシシの処理は。

村長 鳥獣被害対策実施隊による埋設や、解体後または個体のまま、環境管理センターで収集ごみと混ぜて焼却している。

昨年度は、埋設が2頭、

解体（自家消費）が28頭、個体での焼却が52頭と最も多く、焼却炉への搬入は80頭であった。

問 処理施設は広域で

埋設や解体の作業軽減と焼却炉への負荷をなくするため、県南の町で設置するオガクズの常在菌で鳥獣を分解処理する施設の広域整備を本村から発信しては。

村長 黒川地域で年間500頭以上捕獲されており、処理は地域の課題と認識している。広域処理について積極的に問題を提起していく。



60kg個体8頭を1週間で分解する丸森町の有害鳥獣減容化施設

奥田川・荒屋敷川・ 椋田川の管理は 5か年計画で堆積土を撤去



堆積土砂に葦が生い茂った奥田地区荒屋敷川

調整池の放流 第二仙台北部工業団地には、洪水調整の大規模防災調整池が3か所設置され、流末は奥田川、荒屋敷川、椋田川に放流されているが現状は。

村長 流出した土砂が所々に堆積し中洲ができ、河川の流れを阻害している。

河川愛護作業

問 3河川を抱える地元の河川愛護作業における声は。

村長 中洲の刈り払いなどでの作業が困難になってきたとの声が出ている。

7月26日に県と合同で現地調査を行った。

県の取り組み

問 一級河川として管理する宮城県の取り組みは。

村長 県は今年度から5か年計画で、工業団地防災調整池の吐口付近と松原地区焼切川に堆積した土砂の撤去を実施する。



佐々木春樹 議員

女性消防団員の考えは 意向調査し検討する

問 消防団員数が少なくなっていると言われているが、全国的に女性消防団の数は増加している。
次年度から消防団員の待遇が変わるので、女性消防組織を設置し、団員確保と共に女性の活動を求められ
るのではないかと。



女性団員の整列も見られるのか

村長 消防団員の減少は、人口減少、少子高齢化、就業形態の多様化、コミュニティ組織の希薄化など様々な要因により、団員確保が一層困難な状況になっている。

来々4月からは出勤報酬を引き上げるなど、待遇面の改善にも努めていく。
地域に密着して生活し、地域コミュニティの結びつきの一翼を担っている女性の存在も大変重要と認識している。
近隣市町の状況も踏まえ、意向調査や幹部会での意見を聞き検討したい。

ぽい捨て禁止条例設置を 罰則を含め設置済み

問 国道にもごみの散乱が見られる。環境美化運動の際、缶酎ハイやビールの空き缶などトラック2台を超す地区もあった。環境省で調査を行った、ぽい捨て禁止条例の有無について村の回答は。

村長 「大衡村環境美化の促進に関する条例」として制定済み。

罰則規定ありと回答している。

問 ごみ捨てを防止する取り組みは。

村長 ぽい捨て禁止や不法投棄禁止の看板の設置、監視員によるパトロール、ごみ散乱地区における委託清掃作業、監視用カメラの設置、荒れ地の除草の依頼などを行っている。



ぽい捨ては犯罪です

公共施設の管理を適切に

指摘を心してあたる



石川 敏 議員

指定管理に3か所追加
問 指定管理の体育施設として西部球場と多目的運動広場に、屋内運動場と村民プール2か所を追加する理由は。

村長 屋内運動場は平日の夜間や休日の利用が多く、プールは監視員の確保が困難である。指定管理にすることで人員確保が可能になる。

施設管理の業務内容
問 西部球場と多目的運動広場の指定管理料が約1千万円増額されているが、業務内容に変更はあるのか。

村長 芝生管理作業の変更はない。経費の積算方法が作業人員あたり単価から、作業面積あたり単価に変更



今後の管理はどうする（村民プール）

したので2倍に増額となった。

経費節減の根拠
問 新たに指定管理に予定している体育施設3か所の指定管理料が、541万円多くかかる。

指定管理によって従事職員の人件費分が、節約できるといふ理由は妥当か。

村長 体育施設全体では指定管理料が2倍になるが、施設管理に従事している社会教育課職員2名の人件費の35%分324万円が節約できると試算している。

削減分の事務分担

問 削減される社会教育課職員の業務事務分担は、今後どのように配置するのか。

村長 人員数はそのまま、社会教育の分野に今まで以上に力を入れていく。

公の施設の管理方針

問 各施設の指定管理料は今後5年間で6億9千万円以上の経費がかかる。

管理方法や予算面からも、指定管理は詳細を再検討するべきではないか。

指定管理施設の更新予定

施設名	令和3年度指定管理料	令和4年度指定管理料
クリエートパーク	5,184万円	4,781万円
体育施設	1,543万円	3,095万円
美術館	597万円	1,120万円
大衡城	1,136万円	(除外)
児童館	2,121万円	2,243万円
排水処理場	2,747万円	2,653万円
合計	1億3,328万円	1億3,892万円

村長 種々の意見を心して施設管理にあたっていく。

※指定管理者制度

公の施設の管理権限を民間に委任することにより「住民サービスの向上と管理経費の削減」を図ることを目的とする。



小川ひろみ 議員

大衡城青少年交流館の今後は 大規模改修はしない

問 大衡城は平成9年買い取りから、改修等を含め3億円を超える多額の経費がかかっている。

令和4年4月からは指定管理をせず業務委託となるようだが、今後の方向性をどう考えているか。

教育長 大規模な改修はせずに、維持管理としていく。受付は社会教育課で対応し、電話やメール等の予約で開放をしていく。

問 予約での開放ではなく、曜日を設定し開館日を決め、検討委員会などを設けることが必要では。

社会教育課長 検討段階であるので、今後総合的に勘案していく。

教育長 広く意見を聞くことは必要と考えている。令和4年度中には施設の在り方を検討する。

問 25年前に大衡城はシンボルと考え取得している。大衡城の存在・意義をどう考えているか。

村長 老朽化は激しく、大規模改修はしないという教育委員会の判断を尊重し、シンボルとして外観・景観を保持していく。

問 村内公共施設のWi-Fi環境整備と経費は。また、執行部のタブレット端末の導入はいつか。

総務課長 今年度において役場庁舎・福祉センター・公民館の整備を行い、庁舎内アクセスポイント6か所の経費90万円であり、1か所約15万円である。執行部のタブレットは年内16台納入予定。

デジタル技術で地域活性化を 精通したリーダー確保を考えていく

問 マンパワー不足と言われる本村において、デジタル技術に精通している人材は必要であり、地域おこし協力隊制度の導入も考えては。

村長 今後の方向性を見極め、地域おこし協力隊の活用も考えていく。

問 行政事務効率化・生産性の向上を図る目的として企業との協定や、アドバイザーとして外部の人材起用も必要では。

村長 デジタル化における外部人材確保は必須であり、精通したリーダー確保を今後考えていく。



シンボルはどうなっていく...

急げ 奥田地区内県道整備を 県に粘り強く要望していく



小川 克也 議員



安全のため保護者が付き添う中沢停留所

路線新設計画

問 衡下団子沢地内から奥田中沢地内を直線で結ぶ路線新設計画があるが、進捗状況は。

村長 路線の一部に土地の境界が未確定となっている場所があるため、平成14年度から事業休止になっている。

奥田地区内県道の状況

問 路線新設計画が進まな
い中、第二仙台北部中核工業団地に向かう車で、奥田地区内県道の交通量は年々増加傾向である。交通事故が発生するリスクが高まっているが、今後どのように考えているのか。

村長 狭い道路でもあり、常に危険と隣り合わせである。道路管理者である宮城県仙台北土木事務所へ情報提供し、対応していただくように粘り強く要望していく。

バス停留所

問 奥田地区内から万葉バスを利用する児童生徒が多数いる。安全なところに停留所を設置することはできないか。

村長 安全な場所に移動できるか、柔軟に対処していく。

県への要望

問 奥田地区内県道の路線新設計画や環境整備を促す取り組みとして、村井知事に直談判してはどうか。

村長 機会があれば要望していく。

スポーツ少年団指導員に助成を 意見を聴き検討

指導者制度改定

問 令和2年度から、スポーツ少年団指導者制度が改定されたが、その内容は。

教育長 スポーツ少年団指導者資格が廃止となり、公認コーチングアシスタント資格に移行することになった。移行期間は令和2年度から令和5年度である。また、移行手続きとして登録料が新たに1万3千円自己負担となる。

指導者の確保

問 指導者の金銭的負担が増えるので、指導者の確保を図るため、登録料を助成できないか。

教育長 スポーツ少年団の代表者会議で、意見を聴き検討していく。



赤間しづ江 議員

公の施設指定管理者選定手続きは 公募し評価表に基づき選定

公募方法

問 公の施設指定管理期間が満了し、令和4年度から5年間の更新時期である。クリエートパーク、排水処理場など9施設管理が予定されている。
今回の更新手続きから公募とした理由は。

村長 施設の指定管理は平成18年度に始まり、公募によらない方法で行われてきた。

住民サービスを効果的、効率的に提供するため、民間事業者幅広く求めていくことが重要と判断し公募にしたものである。

問 新規参入を考えた場合、告知から締切りまでのスケジュールは適切だったか。

村長

ホームページなどで事前告知をし、締切りまで1か月半の期間を設けており、十分確保したと考えている。その結果、児童館運営に4事業者が、その他施設については1事業者の応募があった。

選定方法

問 事業者の選定基準とはどのようなものか。

村長 指定管理者選定評価表により26項目を5段階で点数付けをし150点満点のうち、90点以上を適正点とした。

審査の結果、各施設とも万葉まちづくりセンターが優先交渉権者と決定した。

問 選定委員の構成はどうなっているか。

村長 副村長と7名の担当課長である。

副村長は申請者である万葉まちづくりセンターの代表取締役であり、審査には一切関わっていない。

実施状況の検証

問 公募で競争原理が働き、指定管理者には緊張感を持った管理運営が望まれる。年度ごと、実施状況の検証が必要ではないか。

村長 事業報告に対する評価は実施していない。

施設運営の改善点など更なる住民サービスの質の向上に努めていきたい。



指定管理第1号のパークゴルフ場

農業の専門指導者を 意見を参考に取る



高橋 浩之 議員

指導者の招へい

問 米概算金が大幅減になり、村も10a当たり5千円を交付したが、非常に厳しい農業情勢に変わりはない。

また転作物物である大豆は連作障害が発生し、特産作物を目指したアスパラガス等の生産も滞っている。

これらを打破するために、先進地との交流会や、専門的な技術を持った識者を招へいして、直接指導していただく考えはないか。

村長 理想論であるが、業者の方々の合意形成が、図られなければ実現できない。

農家の高齢化も進み、新しい事を始めるには、更に大きなエネルギーが必要であり非常に難しい。
農業者自らがそれらを見

い出し、村執行部を動かす機運を作っていたきたい。

問 村には、集落営農団体や、農作業機共同利用組合があるが、多くの農家は個人経営であり、新たな機械更新もままならない。

各農家の保有農業機械の橋渡しをする組織を作り、村内の農家をコーディネーターする人材を、村が中心となって構築してはどうか。

村長 大衡版農業公社、あるいは機械のシルバー人材センターのような組織が、構築できれば良い方向に進んでいくと思われる。

問 今後の農業振興のためには、専門の指導員やコーディネーター等の、人材確保が必須である。

村長 農業は大衡村の基幹産業であり、いかに持続させていくかが当面の課題である。地域おこし協力隊や大学なども協定を結んでおり、その方々の意見も参考に真剣に取り組んでいく。



素直に喜べない収穫の秋

第3回臨時会

令和3年10月15日

補正 予算

一般会計予算1,115万円増額

- ・新型コロナワクチン3回目接種に係るシステム改修
…900万円
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金
…215万円
(飲食店等の時短営業に対する協力金9事業者)



コロナワクチン集団接種(ひだまりの丘)

契約 変更

海老沢2号線外改良舗装工事の請負契約の変更

変更項目	変更前	変更後
契約金額	4,708万円	5,063万円
道路の側溝	縦断用側溝 コンクリート蓋	横断用側溝 グレーチング蓋 集水柵2基
横断管渠	計画なし	遠心ボックスカルパート 集水柵2基

第4回臨時会

令和3年11月25日

補正 予算

一般会計予算2,160万円増額

- ・地域農業継続支援金 **2,508万円**
米価の下落に伴う次期作付け支援(10アールあたり5,000円交付)
- ・地域産業継続支援金 **△348万円**

主 な 質 疑

問 支援金の内容は。

答 J Aあさひな地区本部の種苗費・肥料費の試算合計が10アールあたり一万円なので、二分の一の五千円を支援する。

問 農業支援策として農業経営収入保険への加入促進が必要では。

答 現在本村での加入者は12件である。要件として青色申告が必須になる。

問 支援金の手続きは。

答 申請者の提出期限を12月10日とし、12月24日に振り込みによる支払いをする。

問 燃料の高騰によるハウス農家に対する支援は考えていないのか。

答 把握はしているが、今後の動向を見極め検討する。



真心想米、来年にも繋げたい

黒川消防署大衡出張所の現況

平成7年に開設した黒川地域の市町村で運営する常備消防機関で、災害出場は4市町村。

◎大衡出張所の消防力

職員体制	配置車両		
所長以下19人 (交代勤務)	水槽付ポンプ車 1台	高規格救急車 1台	連絡車 1台

◎大衡村の災害発生状況(令和3年10月31日現在)

火災	救急				
	交通労災	一般負傷	急病	転院他	計
3件	36件	32件	136件	10件	214件

◎大衡救急隊の出場状況(令和3年10月31日現在)

出場先	大衡村	富谷市	大和町	大郷町	高速道	計
件数	175	19	140	8	1	343

※大衡村へ他の救急隊が39件出場

◎PA連携活動とは

消防車(Pumper)と救急車(Ambulance)が連携して救急活動を行うこと。



防災の要として万全な体制に

◎調査を終えての所感・意見

防災用ヘリポートも設置され、県全体の地域防災上からも重要な消防施設である。

新地域交通システム [デマンド型交通]

試験運行が始まり、利用者の声により12月から変更。

◎試験運行利用状況(令和3年10月実績)

地区区分	登録者数	運行日当たり平均利用者	上り利用者 (大衡⇒大和)	下り利用者 (大和⇒大衡)
東側(月・木)	53人	2.5人	14人	6人
西側(火・金)	63人	2.3人	13人	8人
計	116人	2.4人	27人	14人

◎追加される指定目的地

村内	大和町
ヘアメイクエアリー、愛美容室 ヘアールームカノン、床屋の常さん 理容室おおば	おてんとさん吉岡店 吉岡郵便局

◎変更事項

- ①運行時間の一部変更
- ②指定目的地の追加
- ③予約締め切り時間の変更

◎変更後の時刻表

大衡村→指定目的地(上り)		指定目的地→大衡村(下り)	
第1便	8:50	第3便	11:00
第2便	10:00	第4便	13:30
第5便	14:30	第6便	16:00

※色のついた部分に変更になる便

◎調査を終えての所感・意見

引き続き利用者の声を聞き、利用しやすいデマンド型交通の構築が必要である。

調査年月日：令和3年11月8日

イノシシ対策

◎有害鳥獣駆除実施隊活動状況(令和3年9月末)

わな設置 撤去	53人	124日
止めさし	20人	39頭
処理等	18人	46日
予察捕獲	10人	10日
手当支給額合計	2,085,000円	

◎被害防止対策

- ・被害防止電気柵購入補助金（令和3年9月末）
42件 補助金 3,379,000円
- ・進入防止ワイヤーメッシュ柵の設置
大瓜上、大瓜下地区へ設置予定 延長15km



住民の手でイノシシの足止めを

水道施設の老朽化対策

◎漏水調査結果

- ・漏水件数 16か所
- ・漏水箇所 村管理配水管6か所（消火栓1・道路3・橋梁2）個人管理給水管10か所
- ・修繕済み 10か所

◎調査を終えての所感・意見

漏水調査修繕の結果、有収率が前年度73.3%から約6ポイント改善。

今後も漏水調査の継続と配水設備の更新を計画的に進められたい。



漏水調査で見出し修繕

小・中学校GIGAスクール

◎タブレット端末

小・中学校児童生徒全員にタブレット端末を配布済み。各授業において使用している。

◎調査を終えての所感・意見

タブレット端末は各科目の授業において使用されており、授業の進め方や児童生徒の理解力の向上につながると感じた。



授業風景が変わったよ

タブレット議会始動

9月定例会から紙資料と併用でタブレット端末を使用し会議。

◎各委員の声

項目	ポイント
メリット	<ul style="list-style-type: none">・資料をいつでもどこでも見ることができる。・資料を探しやすい。・紙資料の保管スペースを削減できる。・事務連絡や会議通知等の情報をスムーズに見れる。
デメリット	<ul style="list-style-type: none">・メモが取りにくい。・複数の資料を同時に見るのがうまくできない。



タブレットを活用し質問する議員

◎調査を終えての所感・意見

タブレット端末操作研修会を重ねて、ペーパーレス化の取り組みを加速させたい。

「みなさんの声をお聴かせください」へのお答え

コロナ禍の影響で「住民と議会との懇談会」を中止し、議会だより第189号で手紙などによる「みなさんの声」をお願いし、お寄せいただいたご意見をお知らせします。

Q 30代 女性からの声

郵便局の支店設置はとても便利で活用しています。役場近くに七十七銀行ATMが欲しいです。

泉中央駅の北口にATMの施設があるのですが、村にも主要なATMを並べて設置できないでしょうか。

A 七十七銀行吉岡支店の回答

警備、経費の問題からATMを縮減する方向で進めており増設する考えはありません。

手数料が変わらないので、コンビニATMをご利用ください。

議会を傍聴して

はちやみのる
大瓜上地区 蜂谷 稔 さん

議員の皆さんは村全体の課題や各行政区の要望をしっかりと聞き把握し、質問して問題提起解決していると思いました。

議会と執行部は、しっかりと村政に向かっているように全体的に感じました。


県内市町村で初の「犯罪被害者支援条例」は素晴らしいです。



新年のメッセージ


皆さんの声を村政に

議員としての信念は「政治は住民の為に」皆様の声をお寄せ下さい。



10 佐々木 金彌

村民の皆さんの暮らしを守るため、安心と生きがいのあるまちづくりを目指す。




11 副議長 佐藤 貢

議員が大衡村の未来のために、自由に意見交換・討論できるように努めたい。



12 議長 細川 運一

初心を忘れず、ご指導を頂いた住民皆様の声を、行政に届けたいと思います。




7 文屋 裕男

厳しいコロナ禍！お互いの防止対策と笑顔で元の生活に戻しましょう。




8 高橋 浩之

村民より行政に様々な面でお願ひされている立場微力ながら努力します。



9 遠藤 昌一

住民の皆様に関わり添い現場目線を大切にしてまい進していきたい。



4 小川 ひろみ

笑顔を忘れず、支えられ、生かされている事に感謝しながら歩んでいきたい。



5 赤間 しづ江

初志貫徹 議員を志した思いを忘れず問題に取り組んでいきます。




6 佐々木 春樹

若い世代の感性を受け入れる姿勢を積極的に取ってきたい。




1 小川 克也

寅年はどんな年？ 新型コロナウイルスの災いを追ひ払い、健康でありますように。



2 佐野 英俊

任期もあと一年余り これからもみなさんの目線で取り組んでいきます。



3 石川 敏



大衡中学校 2年
いずみ 小春 さん

助産師になりたい

私の将来の夢は、助産師になることです。あるテレビ番組で、「お母さんの出産を見て、人を助ける仕事に就きたいと思った。」と大家族の娘

さんが言っているのを見たのがきっかけです。その言葉が心に響き、「私も人を助ける仕事がしたい。」と思うようになりました。

命の尊さ、「生きる」ということの凄さに気付いた瞬間でもありました。

これから一生懸命勉強し、赤ちゃんに病気がないかも見つけられる助産師になりたいと思います。

将来の



大衡小学校 6年
ほそかわ いちか 苺夏 さん

人の命を救う仕事を

わたしの将来の夢はまだ決まっていません。けれど、できれば人の命を救うような仕事が見たいです。以前から東日本大震災で津波の被害にあ

った学校を見たり、当時の体験を聞いたりする機会がありました。

いっぱい時間が経っているけれど、まだつらい思いをしている人もいることを知りました。そんな人たちの力になりたいと思う、人の命を救う仕事をしたいと考えるようになりました。

人の命を救う仕事について、がんばってたくさん命を救いたいです。

パークゴルフで健康増進

平成16年に衡中東パークゴルフ愛好会が発足し、現在は13名で活動しています。コース管理が徹底されている柔らかな芝生を踏み歩き、きれいな空気を胸いっぱい吸って、4月から11月まで月一度、心を開きアイディアを出し合いマスクを通して会話も弾み有意義な会になっています。

私は、パークゴルフは心と体の健康維持にとても良いものだと感じています。健康維持で大切なことは、それぞれの意識の違いを認めながら、自分のペースで継続すること

会長 荒木 昭一さん

だと思えます。

大会で入賞したい、仲間と談笑したい、適度な運動をしたいなど、皆さん考えは違います。どんな思いも大丈夫です。マイペースと一緒に活動しましょう。

また、これからもパークゴルフ愛好者の裾野を広げていただき、世代を超えて愛されるスポーツとして、パークゴルフの更なる普及発展のために、村民無料開放日や大会等を通じて、参加選手間との交流を深めていただきたいと思います。

とびく輝



ともに楽しくプレーしましょう

表紙写真



小中学校では授業スタイルに大きな変化が表れている。

オンライン授業で時間や場所にとらわれない学習が進められている。

あしがき

また新しい1年が始まりました。

コロナ禍の2年間で、回し、今年こそ平穏で、佳き思い出を積み重ねられる日々であってほしいと願うばかりです。

皆さんに読まれ、議会活動が伝わる広報を目指し、編集委員一同心を新たにしております。

赤間しづ江

編集

広報広聴常任委員会

発行責任者

議長 細川 運一